

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県横浜水上警察署協議会
日 時	令和4年5月23日（月）午前10時から午前11時10分まで
場 所	神奈川県横浜水上警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 岸本弘之 山本泰三 五十嵐光晴 岩田秀夫 大塚直子 渡邊紗里奈 計6人</p> <p>2 警察署側 署長 菅健司 副署長 志原光徳 警務課長 岡本文章 生活安全課長 西山直秀 刑事課長 中上勝 交通地域課長 佐々木信高 警備課長 吉野史章 会計課長 村井敬子 計8人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>「スケートボード等の安全対策」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察官による積極的な声掛け ○ 関係機関との連携 <p>との答申を受け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スケートボード等のマナーを周知すべく、パークの安全利用等について、チラシの配布による呼び掛け活動を推進した。 ・ 関係団体役員と面会し、スケートボード利用者に対するルールとマナーを遵守した安全利用の徹底を呼び掛けた。 ・ スケートボードの有名選手を一日警察署長として招き、横浜港内を警察用船舶の船上から各種広報を実施した。 ・ 関係機関との打ち合せにより、「パーク内にスケートボード立入禁止を看板に追記」「関係機関と連名したスケートボード等のマナーに関するチラシ作成」について協議し、スケートボード等と共存できる社会作りを目指した検討を行った。 ・ 警戒・警ら活動の際には、スケートボード利用者に対して積極的な声掛けを行い、「悪質な利用者に対しては、検挙を目的とした警告」「その他の利用者に対しては、チラシ配布による安全利用の呼び掛け」により、ルールとマナーを遵守した安全利用を周知させた。 <p style="text-align: center;">諮問</p> <p>水上バイクの安全対策</p> <p style="text-align: center;">答申</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 通報体制の確立 ○ 関係機関と連携した安全対策 <p style="text-align: center;">業務説明</p> <p>前四半期（令和4年1月から3月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和4年4月から6月まで）の業務推進計画については、書面で説明した。</p>